

年代ごとに見た回答の傾向について

年代ごとに見てみると、合計の傾向と多少の差はあるものの、取り立てて特筆するほど大きなものは見受けられないと言って良い。
特に回答数の少ない年代もあり、その傾向が有意であると言いがたいものがあるが、強いて言えば次のような傾向がある。

1 全体について

合計と比較して特徴がある年代は、20代以下と、回答数が少ないが70代以上となっている。

2 20代以下について

広域化の効果では合計と異なり、「診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる」が最多となっている(この年代唯一である)。

その他、わずかの差ではあるが、特に充実してほしいことは、「24時間対応の救急医療」が最多となっている。また、「24時間対応の救急医療」のほか、「周産期医療」を選ぶ割合が、他の年代と比較して大きくなっている。

なお、デジタルへのなじみが最も深い年代と思われるが、人口減少下において取り組むべきことについて、デジタル技術の活用を挙げている割合は小さい。

3 70代以上について

広域化のイメージについては、回答者の8割が「病院等が遠くなる」を選択しているほか、広域化する場合、必要なことについても、交通網を挙げる割合が合計よりも若干大きくなっている。高齢者は二次医療圏の広域化について不安を覚えている人が多いのではないかとことがうかがえる。

なお、「人口減少下において必要なものだと思う」を選択する割合が合計よりも小さくなっている。

4 その他の年代について

若干の差異はあるものの、取り立てて特筆すべきことは無い。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	n=69	n=57	n=109	n=114	n=46	n=11	n=1	n=407
	年代							
	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
病院等が遠くなる	33 47.8%	34 59.6%	63 57.8%	66 57.9%	23 50.0%	9 81.8%	0 0.0%	228 56.0%
人口減少下において必要なものだと思う	33 47.8%	32 56.1%	46 42.2%	58 50.9%	21 45.7%	3 27.3%	0 0.0%	193 47.4%
病院等の再編や統廃合が進む	19 27.5%	27 47.4%	58 53.2%	59 51.8%	24 52.2%	3 27.3%	0 0.0%	190 46.7%
病院等が少なくなる	18 26.1%	17 29.8%	38 34.9%	39 34.2%	17 37.0%	5 45.5%	0 0.0%	134 32.9%
広域化により効率的な医療提供が期待される	14 20.3%	13 22.8%	21 19.3%	29 25.4%	7 15.2%	2 18.2%	0 0.0%	86 21.1%
広域化して何がかわるのかわからない	10 14.5%	7 12.3%	22 20.2%	15 13.2%	11 23.9%	2 18.2%	1 100.0%	68 16.7%
その他	2 2.9%	3 5.3%	2 1.8%	6 5.3%	3 6.5%	0 0.0%	0 0.0%	16 3.9%
無回答・無効	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%	0 0%
計	129	133	250	272	106	24	1	915

- (1)「病院等が遠くなる」については、全ての年代で最も多くなっている。特に30代以上が過半数を超えている。
 (2)「人口減少下において必要なものだと思う」は、30代と50代は過半数を超えた人が選択している。(30代は57名中32名(56.1%)、50代は114名中58名(50.9%))
 一方で、回答数が多い40代は109名中46名(42.2%)であるなど、30、50代以外の年代では、この項目を選択している人は過半数を下回っている。(70代以上は、11名中3名しか選択していない)。
 (3)その他、「病院等の再編や統廃合が進む」は、40代、50代、60代が過半数を超えている(40代は109名中58名(53.2%)、50代は114名中59名(51.8%))
 (4)「広域化して何がかわるのかわからない」は60代の割合が最も大きい(109名中22名(20.2%))

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	n=69	n=57	n=108	n=114	n=46	n=10	n=1	n=405
	年代							不明
	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上		
人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく	25 36.2%	27 47.4%	40 37.0%	50 43.9%	24 52.2%	6 60.0%	0 0.0%	172 42.5%
医師を確保する効果が期待できる	17 24.6%	20 35.1%	38 35.2%	45 39.5%	20 43.5%	5 50.0%	0 0.0%	145 35.8%
特に効果はないと思う	10 14.5%	10 17.5%	27 25.0%	30 26.3%	9 19.6%	2 20.0%	1 100.0%	89 22.0%
診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる	31 44.9%	6 10.5%	21 19.4%	15 13.2%	10 21.7%	2 20.0%	0 0.0%	85 21.0%
その他	2 2.9%	6 10.5%	10 9.3%	7 6.1%	4 8.7%	1 10.0%	0 0.0%	30 7.4%
無回答・無効	0 0%	0 0%	1 1%	0 0%	0 0%	1 10%	0 0%	2 0%
計	85	69	137	147	67	17	1	523

- (1)「人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく」については、20代以下を除く全ての年代で最も多くなっている。(20代以下は「診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる」が最も多い。)
- (2)「人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく」及び「医師を確保する効果が期待できる」について、「60代」、「70代以上」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
 (「人口が減少・・・」が60代が46名中24名(52.2%)、70代以上が10名中6名(60.0%))
 (「医師を確保・・・」が60代が46名中20名(43.5%)、70代以上が10名中5名(50.0%))
- (3)「診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる」について、「20代以下」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている(69名中31名(44.9%))

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。

(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	n=69	n=54	n=106	n=111	n=46	n=11	n=1	n=398
	年代							不明
	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上		
病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている	38 55.1%	25 46.3%	54 50.9%	58 52.3%	20 43.5%	7 63.6%	0 0.0%	202 50.8%
病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている	34 49.3%	23 42.6%	45 42.5%	44 39.6%	23 50.0%	5 45.5%	0 0.0%	174 43.7%
病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている	18 26.1%	23 42.6%	49 46.2%	46 41.4%	18 39.1%	2 18.2%	0 0.0%	156 39.2%
デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診察を受ける体制が整っている	30 43.5%	20 37.0%	29 27.4%	26 23.4%	12 26.1%	3 27.3%	1 100.0%	121 30.4%
往診や訪問診療などの在宅医療が充実している	7 10.1%	8 14.8%	14 13.2%	23 20.7%	11 23.9%	4 36.4%	0 0.0%	67 16.8%
その他	0 0.0%	3 5.6%	10 9.4%	6 5.4%	2 4.3%	1 9.1%	0 0.0%	22 5.5%
無回答・無効	0 0.0%	3 5.6%	3 2.8%	3 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 2.3%
計	127	105	204	206	86	22	1	751

- (1)「病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている」については、60代を除く年代で最も多くなっている。「病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている」については、回答数が少ないが「70代以上」が6割選択している(11名中7名(63.6%))
- (2)「病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている」については「60代」及び「20代以下」は約5割が選択している。「60代」が46名中23名(50.0%)、「20代以下」が69名中34名(49.3%)
- (3)「病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている」については、「30代」、「40代」及び「50代」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。この項目は「病院等の中で検査結果や・・・」と関連づけて見ていくべきと考える。「30代」が54名中23名(42.6%)、「40代」が106名中49名(46.2%)、「50代」が111名中46名(41.4%)
- (4)「デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診察を受ける体制が整っている」については、「20代以下」及び「30代」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。逆にそれ以外の年代の割合は全体と比較して小さい。「20代以下」は69名中30名(43.5%)、「30代」は54名中20名(37.0%)
- (5)「往診や訪問診療などの在宅医療が充実している」については、50代以上から、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。
(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	年代							不明	合計
	n=67	n=55	n=109	n=110	n=46	n=11	n=1		
	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上			
信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること	50 74.6%	41 74.5%	74 67.9%	74 67.3%	30 65.2%	6 54.5%	1 100.0%	276 69.2%	
自宅や職場から近いこと	35 52.2%	35 63.6%	52 47.7%	58 52.7%	23 50.0%	5 45.5%	0 0.0%	208 52.1%	
高度な医療設備を備えていること	21 31.3%	6 10.9%	33 30.3%	34 30.9%	11 23.9%	4 36.4%	0 0.0%	109 27.3%	
夜間や休日に対応していること	9 13.4%	15 27.3%	27 24.8%	20 18.2%	13 28.3%	5 45.5%	0 0.0%	89 22.3%	
交通の便が良いこと	5 7.5%	6 10.9%	11 10.1%	15 13.6%	8 17.4%	2 18.2%	0 0.0%	47 11.8%	
診療科が多いこと	2 3.0%	1 1.8%	5 4.6%	4 3.6%	1 2.2%	2 18.2%	0 0.0%	15 3.8%	
特になし	1 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.3%	
その他	0 0.0%	1 1.8%	5 4.6%	2 1.8%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	9 2.3%	
無回答・無効	2 3.0%	2 3.6%	0 0.0%	4 3.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 2.0%	
計	125	107	207	211	87	24	1	762	

- (1)いずれの年代も「信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること」が最も多い。「20代以下」と「30代」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
 (「20代以下」が67名中50名(74.6%)、「30代」が55名中41名(74.5%))
- (2)「自宅や職場から近いこと」については、「30代」及び「50代」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
 (「30代」が55名中35名(63.6%)、「50代」が110名中58名(52.7%))
- (3)「高度な医療設備を備えていること」については、「20代以下」、「40代」、「50代」及び、回答数が少ないが「70代以上」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
 (「20代以下」が67名中21名(31.3%)、「40代」が109名中33名(30.3%)、「50代」が110名中34名(30.9%)、「70代以上」が11名中4名(36.4%))
- (4)「夜間や休日に対応していること」については、「30代」、「40代」、「60代」及び、回答数が少ないが「70代以上」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。(「30代」が55名中15名(27.3%)、「40代」が109名中27名(24.8%)、「60代」が46名中13名(28.3%)、「70代以上」が11名中5名(45.5%))

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。

(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	n=67	n=55	n=109	n=109	n=45	n=11	n=1	n=397
	年代							
	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	不明	合計
さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)	23 34.3%	22 40.0%	58 53.2%	63 57.8%	29 64.4%	5 45.5%	0 0.0%	200 50.4%
24時間対応の救急医療	28 41.8%	21 38.2%	33 30.3%	26 23.9%	15 33.3%	3 27.3%	1 100.0%	127 32.0%
認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療	13 19.4%	7 12.7%	33 30.3%	23 21.1%	10 22.2%	5 45.5%	0 0.0%	91 22.9%
発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療	19 28.4%	13 23.6%	29 26.6%	25 22.9%	3 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	89 22.4%
安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制	21 31.3%	13 23.6%	10 9.2%	17 15.6%	4 8.9%	1 9.1%	0 0.0%	66 16.6%
訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療	5 7.5%	10 18.2%	9 8.3%	19 17.4%	6 13.3%	4 36.4%	0 0.0%	53 13.4%
がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療	5 7.5%	5 9.1%	17 15.6%	11 10.1%	7 15.6%	3 27.3%	0 0.0%	48 12.1%
長期医療に対応した療養型医療	4 6.0%	4 7.3%	9 8.3%	14 12.8%	11 24.4%	3 27.3%	0 0.0%	45 11.3%
新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応	0 0.0%	2 3.6%	1 0.9%	3 2.8%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	7 1.8%
その他	1 1.5%	4 7.3%	5 4.6%	3 2.8%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	14 3.5%
無回答・無効	2 3.0%	2 3.6%	0 0.0%	5 4.6%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	10 2.5%
計	121	103	204	209	87	25	1	750

- (1)「さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)」については、20代を除いた年代で最も多くなっており、年代が高くなるにつれて、割合が大きくなっている。
- (2)20代については、「24時間対応の救急医療」は最も多くなっている。
- (3)「認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療」については、40代が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
- (4)「発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療」については、40代以下が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
- (5)「安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制」については、「20代以下」と「30代」の若年層が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	n=67	n=56	n=109	n=112	n=46	n=11	n=1	n=402
	年代							不明
	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上		
医師や看護師など医療従事者の確保	43 64.2%	40 71.4%	74 67.9%	69 61.6%	30 65.2%	8 72.7%	0 0.0%	264 65.7%
病院間の役割分担や連携を更に充実	25 37.3%	18 32.1%	35 32.1%	37 33.0%	17 37.0%	3 27.3%	0 0.0%	135 33.6%
公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保	23 34.3%	15 26.8%	32 29.4%	44 39.3%	13 28.3%	4 36.4%	0 0.0%	131 32.6%
デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備	17 25.4%	16 28.6%	25 22.9%	23 20.5%	14 30.4%	3 27.3%	1 100.0%	99 24.6%
医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有	4 6.0%	11 19.6%	21 19.3%	19 17.0%	9 19.6%	2 18.2%	0 0.0%	66 16.4%
介護サービスとの連携強化	8 11.9%	3 5.4%	11 10.1%	20 17.9%	6 13.0%	2 18.2%	0 0.0%	50 12.4%
このままで良い	1 1.5%	0 0.0%	1 0.9%	1 0.9%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	4 1.0%
その他	1 1.5%	4 7.1%	9 8.3%	1 0.9%	1 2.2%	0 0.0%	0 0.0%	16 4.0%
無回答・無効	2 3.0%	1 1.8%	0 0.0%	2 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 1.2%
計	124	108	208	216	90	23	1	770

- (1)いずれの年代も「医師や看護師など医療従事者の確保」が最も多い。
(2)「病院間の役割分担や連携を更に充実」については、「20代以下」と「60代」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
(3)「公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保」については、「20代以下」、「50代」及び、回答数が少ないが「70代以上」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。
(4)デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備については、「30代」、「60代」及び、回答数が少ないが「70代以上」が、回答数における割合が全体と比較して大きくなっている。

20代以下

- ①二次医療圏広域化についてのイメージは「病院等が遠くなる」と「人口減少において必要なものだと思う」が同数で最多となっている。
- ②広域化の効果では合計と比較し、「診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる」が最多となっている。
- ③特に充実してほしいことは、合計と比較し、「24時間対応の救急医療」が最多となっている。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかが分からない		その他		無回答・無効		計	
20代以下	33	47.8%	33	47.8%	19	27.5%	18	26.1%	14	20.3%	10	14.5%	2	2.9%	0	0%	129	n=69
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915	n=407

Q2 広域化するどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく		医師を確保する効果期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計	
20代以下	25	36.2%	17	24.6%	10	14.5%	31	44.9%	2	2.9%	0	0%	85	n=69
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523	n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計	
20代以下	38	55.1%	34	49.3%	18	26.1%	30	43.5%	7	10.1%	0	0.0%	0	0.0%	127	n=69
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751	n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日も対応している		交通の便が良いこと		診療料が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計	
20代以下	50	74.6%	35	52.2%	21	31.3%	9	13.4%	5	7.5%	2	3.0%	1	1.5%	0	0.0%	2	3.0%	125	n=114
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762	n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計	
20代以下	23	34.3%	28	41.8%	13	19.4%	19	28.4%	21	31.3%	5	7.5%	5	7.5%	4	6.0%	0	0.0%	1	1.5%	2	3.0%	121	n=67
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750	n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計	
20代以下	43	64.2%	25	37.3%	23	34.3%	17	25.4%	4	6.0%	8	11.9%	1	1.5%	1	1.5%	2	3.0%	124	n=67
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770	n=402

30代

①合計と比較し、若干の差異はあるものの、取り立てて特筆すべきことは無い。

(広域化のイメージについては、「人口減少下において必要なものだと思う」は、過半数を超えている。特に充実すべきことについて「24時間対応の救急」の割合が合計と比較して若干大きい 等。)

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかが分からない		その他		無回答・無効		計	
30代	34	59.6%	32	56.1%	27	47.4%	17	29.8%	13	22.8%	7	12.3%	3	5.3%	0	0%	133	n=57
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915	n=407

Q2 広域化するなどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られている		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計	
30代	27	47.4%	20	35.1%	10	17.5%	6	10.5%	6	10.5%	0	0%	69	n=57
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523	n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計	
30代	25	46.3%	23	42.6%	23	42.6%	20	37.0%	8	14.8%	3	5.6%	3	5.6%	105	n=54
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751	n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日にも対応している		交通の便が良いこと		診療料が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計	
30代	41	74.5%	35	63.6%	6	10.9%	15	27.3%	6	10.9%	1	1.8%	0	0.0%	1	1.8%	2	3.6%	107	n=55
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762	n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療区による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計	
30代	22	40.0%	21	38.2%	7	12.7%	13	23.6%	13	23.6%	10	18.2%	5	9.1%	4	7.3%	2	3.6%	4	7.3%	2	3.6%	103	n=55
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750	n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計	
30代	40	71.4%	18	32.1%	15	26.8%	16	28.6%	11	19.6%	3	5.4%	0	0.0%	4	7.1%	1	1.8%	108	n=56
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770	n=402

40代

①合計と比較し、若干の差異はあるものの、取り立てて特筆すべきことは無い。(年代別では4分の1以上を占めており、全体の傾向と概ね同じである。)

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が速くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統廃合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何が変わるのかが分からない		その他		無回答・無効		計
40代	63	57.8%	46	42.2%	58	53.2%	38	34.9%	21	19.3%	22	20.2%	2	1.8%	0	0%	250
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915

n=109
n=407

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計
40代	40	37.0%	38	35.2%	27	25.0%	21	19.4%	10	9.3%	1	1%	137
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523

n=108
n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等間で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受ける体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計
40代	54	50.9%	45	42.5%	49	46.2%	29	27.4%	14	13.2%	10	9.4%	3	2.8%	204
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751

n=106
n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日にも対応している		交通の便が良いこと		診療料が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計
40代	74	67.9%	52	47.7%	33	30.3%	27	24.8%	11	10.1%	5	4.6%	0	0.0%	5	4.6%	0	0.0%	207
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762

n=109
n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につながる総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することができる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計
40代	58	53.2%	33	30.3%	33	30.3%	29	26.6%	10	9.2%	9	8.3%	17	15.6%	9	8.3%	1	0.9%	5	4.6%	0	0.0%	204
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750

n=109
n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計
40代	74	67.9%	35	32.1%	32	29.4%	25	22.9%	21	19.3%	11	10.1%	1	0.9%	9	8.3%	0	0.0%	208
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770

n=109
n=402

50代

- ①合計と比較し、若干の差異はあるものの、取り立てて特筆すべきことは無い。
 (特に充実すべきことについて「総合診療医による診療」の割合が合計と比較して若干大きい等。)
 (年代別では4分の1以上を占めており、全体の傾向と概ね同じである。)

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統廃合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかが分からない		その他		無回答・無効		計
50代	66	57.9%	58	50.9%	59	51.8%	39	34.2%	29	25.4%	15	13.2%	6	5.3%	0	0%	272
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915

n=114
n=407

Q2 広域化するどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られている		医師を確保する効果期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計
50代	50	43.9%	45	39.5%	30	26.3%	15	13.2%	7	6.1%	0	0%	147
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523

n=114
n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報が一っかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計
50代	58	52.3%	44	39.6%	46	41.4%	26	23.4%	23	20.7%	6	5.4%	3	2.7%	206
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751

n=111
n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日にも対応している		交通の便が良いこと		診療料が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計
50代	74	67.3%	58	52.7%	34	30.9%	20	18.2%	15	13.6%	4	3.6%	0	0.0%	2	1.8%	4	3.6%	211
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762

n=110
n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につながる総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計
50代	63	57.8%	26	23.9%	23	21.1%	25	22.9%	17	15.6%	19	17.4%	11	10.1%	14	12.8%	3	2.8%	3	2.8%	5	4.6%	209
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750

n=109
n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計
50代	69	61.6%	37	33.0%	44	39.3%	23	20.5%	19	17.0%	20	17.9%	1	0.9%	1	0.9%	2	1.8%	216
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770

n=112
n=402

60代

- ①広域化する場合に必要なことは、わずかの差で「病院等の間で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている」が最多となっている。
 ②その他、合計と比較し、若干の差異はあるものの、取り立てて特筆すべきことは無い。
 (特に充実すべきことについて「総合診療医による診療」の割合が合計と比較して若干大きい等。)

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統廃合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかが分からない		その他		無回答・無効		計
60代	23	50.0%	21	45.7%	24	52.2%	17	37.0%	7	15.2%	11	23.9%	3	6.5%	0	0%	106
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915

n=46
n=407

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計
60代	24	52.2%	20	43.5%	9	19.6%	10	21.7%	4	8.7%	0	0%	67
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523

n=46
n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の間で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		往診や訪問診療などの在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計
60代	20	43.5%	23	50.0%	18	39.1%	12	26.1%	11	23.9%	2	4.3%	0	0.0%	86
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751

n=46
n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日にも対応している		交通の便が良いこと		診療料が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計
60代	30	65.2%	23	50.0%	11	23.9%	13	28.3%	8	17.4%	1	2.2%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	87
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762

n=46
n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につながる総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計
60代	29	64.4%	15	33.3%	10	22.2%	3	6.7%	4	8.9%	6	13.3%	7	15.6%	11	24.4%	0	0.0%	1	2.2%	1	2.2%	87
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750

n=45
n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計
60代	30	65.2%	17	37.0%	13	28.3%	14	30.4%	9	19.6%	6	13.0%	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	90
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770

n=46
n=402

70代以上

有効回答者数(n)が11名と少数であるが、特徴としては以下の通り。

①広域化のイメージについては、回答者の8割が「病院等が遠くなる」を選択している。逆に「人口減少下において必要なものだと思う」を選択する割合が合計よりも小さくなっている。

(広域化する場合、必要なことについても、交通網を挙げる割合が合計と比較し、若干大きくなっている)

②その他、合計と比較し、若干の差異はあるものの、取り立てて特筆すべきことは無い。

Q1 二次医療圏の広域化について、どのようなイメージをお持ちですか。(複数回答可能)

	病院等が遠くなる		人口減少下において必要なものだと思う		病院等の再編や統合が進む		病院等が少なくなる		広域化により効率的な医療提供が期待される		広域化して何がかわるのかが分からない		その他		無回答・無効		計
70代以上	9	81.8%	3	27.3%	3	27.3%	5	45.5%	2	18.2%	2	18.2%	0	0.0%	0	0%	24
(参考)合計	228	56.0%	193	47.4%	190	46.7%	134	32.9%	86	21.1%	68	16.7%	16	3.9%	0	0.0%	915

n=11
n=407

Q2 広域化するとどのような効果が期待できると思いますか。(複数回答可能)

	人口が減少しても、病院同士の役割分担が進めば身近な医療が守られていく		医師を確保する効果が期待できる		特に効果はないと思う		診療を受けるときの病院等の選択肢が広がる		その他		無回答・無効		計
70代以上	6	60.0%	5	50.0%	2	20.0%	2	20.0%	1	10.0%	1	10%	17
(参考)合計	172	42.5%	145	35.8%	89	22.0%	85	21.0%	30	7.4%	2	0.5%	523

n=10
n=405

Q3 広域化する場合、どのようなことが必要だと思いますか。(必要だと思うことを2つまで選択してください。)

	病院等までの公共交通機関や道路網が整備されている		病院等の中で検査結果や治療内容などの患者の情報がしっかりと共有されている		病院等の役割分担や、連携がしっかりと行われている		デジタル技術を活用して遠く離れた場所でも診療を受けられる体制が整っている		在宅医療が充実している		その他		無回答・無効		計
70代以上	7	63.6%	5	45.5%	2	18.2%	3	27.3%	4	36.4%	1	9.1%	0	0.0%	22
(参考)合計	202	50.8%	174	43.7%	156	39.2%	121	30.4%	67	16.8%	22	5.5%	9	2.3%	751

n=11
n=398

Q4 医療機関を選ぶ際に、何を重視していますか。(特に重視していることを2つまで選択してください。)

	信頼できる医師がいる・評判の良い医師がいること		自宅や職場から近いこと		高度な医療設備を備えている		夜間や休日にも対応している		交通の便が良いこと		診療料が多いこと		特になし		その他		無回答・無効		計
70代以上	6	54.5%	5	45.5%	4	36.4%	5	45.5%	2	18.2%	2	18.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	24
(参考)合計	276	69.2%	208	52.1%	109	27.3%	89	22.3%	47	11.8%	15	3.8%	1	0.3%	9	2.3%	8	2.0%	762

n=11
n=399

Q5 秋田県において、特に充実してほしいことは何ですか。(特に充実してほしいことを2つまで選択してください。)

	さまざまな症状に対応し必要に応じて専門医につなぐ総合診療(総合診療医による診療)		24時間対応の救急医療		認知症や呼吸器疾患、脳血管疾患など高齢者に多い疾患に対応した医療		発熱や腹痛など一般的な症状に対応する休日や夜間の診療		安全かつ安心して出産することのできる周産期医療体制		訪問診療や往診、訪問看護などの在宅医療		がんなどの進行に伴う体や心の痛みを和らげる緩和ケアや終末期医療		長期医療に対応した療養型医療		新型コロナウイルス感染症などの新興感染症対応		その他		無回答・無効		計
70代以上	5	45.5%	3	27.3%	5	45.5%	0	0.0%	1	9.1%	4	36.4%	3	27.3%	3	27.3%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	25
(参考)合計	200	50.4%	127	32.0%	91	22.9%	89	22.4%	66	16.6%	53	13.4%	48	12.1%	45	11.3%	7	1.8%	14	3.5%	10	2.5%	750

n=11
n=397

Q6 人口減少が進む中、秋田県の医療を充実させていくためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(特に取り組むべきだと思うことを2つまで選択してください。)

	医師や看護師など医療従事者の確保		病院間の役割分担や連携を更に充実		公共交通網の整備など、病院等までの交通手段の確保		デジタル技術を活用した病院等から離れた場所でも受診できる体制の整備		医療機関における検査結果や治療内容などの患者情報の共有		介護サービスとの連携強化		このままで良い		その他		無回答・無効		計
20代以下	8	72.7%	3	27.3%	4	36.4%	3	27.3%	2	18.2%	2	18.2%	1	9.1%	0	0.0%	0	0.0%	23
(参考)合計	264	65.7%	135	33.6%	131	32.6%	99	24.6%	66	16.4%	50	12.4%	4	1.0%	16	4.0%	5	1.2%	770

n=11
n=402